

5 社団法人東京青年会議所

行動計画(チャンス & サポートプラン2012)記載の内容	25年度取組実績
5. 男女平等参画を推進する社会づくり	
(2) 普及・広報の充実	
<p>(1)女性が結婚し、子供を産み育てながら、社会に参画できる、仕事が継続できる、社会のシステムが必要です。そのために意識の改革を行っていきます。</p> <p>①家庭内意識の変革 家庭内で育児、家事をシェアするという文化をつくりま す。特に夫の協力を働きかけます。</p> <p>②地域内意識の変革 各地区において、子供と教育について議論し、その重 要性を発信します。併せて、父親への働きかけを行いま す。</p> <p>③企業内で可能な行動 経営者自身が考え、経営者自身で行動できる当団体 の特性を活用して、各企業に対して、子供を育てなが ら仕事が継続できるように様々な提案をしていきま す。</p>	<p>①、②、③について啓発・普及運動を継続推進中。特 に①に関しては、当会議所において平成26年度より、 月例会や事業に一時託児所を配備し、育児中の女性 も社会公益活動に参画しやすいように、また男性が積 極的な子どもを連れてボランティア活動に参加し、育 児を分担できるように提案、実施に向けて計画を進め た。</p>
<p>☆(2)男女共同参画の推進のためのシンポジウム等を 開催します。</p>	<p>7月に婦人科医、医学博士の江澤佐知子先生による 勉強会「知ることは自分の身体を守ること」を開催し た。女性特有の体がんや「妊活」に関して、もっと女性 の体について男女ともに学び、働きやすさ、仕事をし ながらの妊娠のタイミングについてなど、ライフ・ワー クバランスを考える機会とした。</p>